



オープンソースを使用する組織の商業サポートはなぜセキュリティと安定性を改善するのか

451の見解

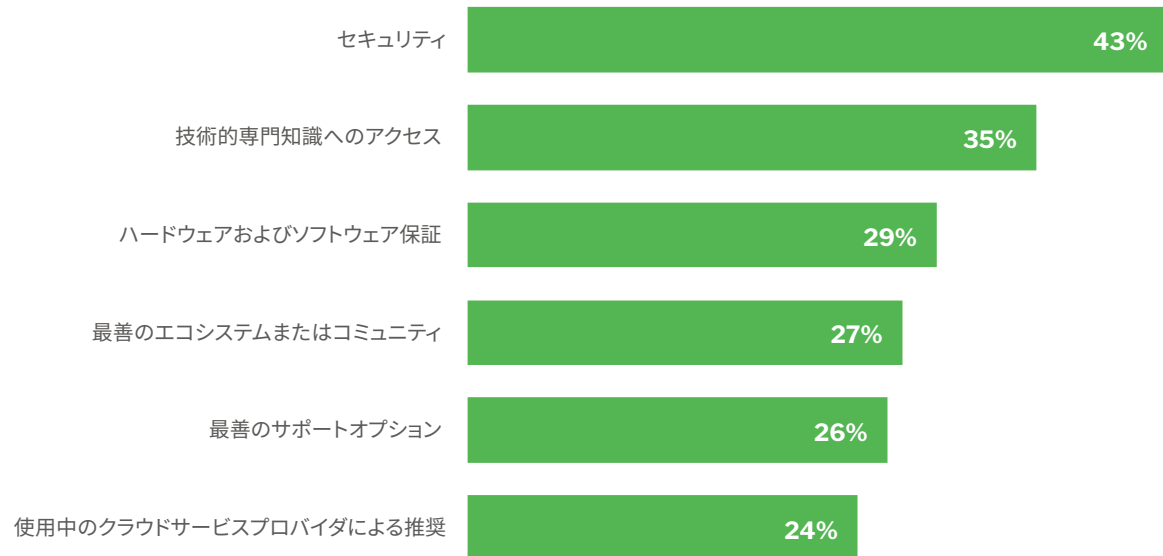
クラウドインフラストラクチャ、アプリケーション開発、クラウドネイティブなどの最新トレンドの重要な役割により、オープンソースソフトウェアはデジタルトランスフォーメーションおよび中堅企業の成功の重要な要素となっています。オープンソースソフトウェアを使用すると、中堅組織はセントラルガバナンスに影響を与えることなく複数環境全体にインフラストラクチャを拡張できます。ただし、セキュリティおよびコンプライアンスに対する懸念、人材不足、多くのプロジェクトおよびベンダーによる複雑な状況などの課題を考慮すると、オープンソースソフトウェアを効果的に利用することは困難な場合があります。オープンソースソフトウェアを使用するほとんどの組織には、安定性およびセキュリティの強化、ハードウェアおよびソフトウェア統合の証明書、専門知識への直接アクセスを含む商業サポートが必要です。

オープンソースプロバイダからのセキュリティ、サポートおよび保証が最も重要

出典：451 Research/Red Hatのカスタム調査

Q：主要オープンソースプロバイダとして、以下のどの要素が最も[ベンダー]の選択に影響を与えていますか？

基数：回答者合計 (n=1,350)



デジタルトランスフォーメーションが続くにつれ、中堅組織は規模と資金調達による制限を相殺するオープンソースソフトウェアを使用するようになりつつあります。開発およびITオペレーションチームにオープンソースソフトウェアの認可および一貫した使用を促進できる企業は、そこから最も技術的およびビジネス上の利益を実現しています。モジュール性、柔軟性、効率性およびオープンソースコミュニティによる幅広い開発者など、オープンソースの利点を活用することで、中堅組織はデジタルトランスフォーメーションを利用できるポジションにあり、今日のダイナミックな市場でより競争力があり、俊敏に対応できます。

451 Researchは、技術革新とそれによる市場混乱に主眼を置く、世界有数の情報テクノロジー調査・アドバイザリー企業です。弊社は、100名以上のアナリストとコンサルタントを擁し、シンジケート調査とデータ、アドバイザリーおよび市場参入サービス、ならびにライブイベントの組み合わせを通して、世界中で1,000社を超える顧客に重要な情報を提供しています。451 Researchは2000年に創立され、現在S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンスの傘下にあります。



Research®
Now a Part of

Business
Impact Brief

S&P Global Market Intelligence

ビジネスへの影響

商業サポートにより効果的な展開ができます。 Red Hat/451 Researchのカスタム調査によると、セキュリティ、技術的専門知識へのアクセス、ハードウェアおよびソフトウェア保証は、オープンソースプロバイダを選択する主要要素です(上の図を参照)。セキュリティへの懸念はオープンソースソフトウェアを活用する中堅企業にとって常に優先事項です。今日ほとんどの組織は、リスクを軽減するシステムとアプリケーションを安全なものにする必要性を認識しています。コミュニティリソースを越えたオープンソースソフトウェアのサポートも中堅企業の重要なニーズです。ただし、専門家または契約サポートへの明確なコミュニケーションラインが欠けていると、オープンソースソフトウェアの不適切な管理につながる可能性があり、非効率性および超過支出ならびにリスク増が発生します。組織がさまざまなオープンソースソフトウェアを商業オファリング、クラウドサービス、ハードウェア/ソフトウェア証明書および保証とともに使用することは、統合およびセキュリティを有効化するために最重要です。

オープンソースは採用の促進を要求します。 451 Research に対する企業の声: 2019年下半期に実施されたDevOps調査では、さらに多くの企業がオープンソースを優先(36%) または要求(11%) していることが示されています。これに対してオープンソースに反対する企業は11%、禁止している企業は4%となっています。オープンソースソフトウェアの卓越さと信頼が増している理由ですが、クラウドコンピューティングなど主要テクノロジー分野におけるオープンソースソフトウェアの存在感、DevOpsによるより早くかつ効率的なソフトウェアのリリース、コンテナやKubernetesなどのクラウドネイティブのトレンドなどが挙げられます。オープンソースソフトウェアコミュニティも成熟しており、エンドユーザーおよび顧客は機能、優先度およびロードマップで発言力をさらに得ています。

商業サポートがオープンソースの実装に取り組んでいます。 それにもかかわらず、アプリケーション開発およびインフラストラクチャ管理、特に、商業サポートがないフリーソフトウェアの使用にはまだ困難があります。企業レベルのセキュリティおよびコンプライアンス要件には、商業ベンダーからの証明書およびサポートが必要です。通常、中堅組織は社内のオープンソース専門知識が欠けています。また、コミュニティのサポートのみを使用したオープンソースコンポーネントのサポートには困難があります。中堅組織にとってデジタルトランスフォーメーションからメリットを得るには、セキュリティとコンプライアンスをインフラストラクチャ全体で水平展開してスケールできるようにする必要があります。オープンソースを適切に管理およびサポートすると、組織がこれらの目的を達成する上で役立ちます。

安定性とセキュリティを拡張する上で役立ちます。

オープンソースソフトウェアを効果的に活用する必要性は、企業インフラストラクチャおよびアプリケーション開発が進展し続ける場合のみ増加し、DevOpsおよびクラウドネイティブなどのトレンドによって大きく推進されます。プロジェクトおよび商業支持者数が増えると、企業のオープンソースソフトウェアエコシステムの複雑性も増します。DevSecOpsトレンドが継続的に進展することは、DevOpsリリースのセキュリティ要素数が増えることを意味し、組織がリスクを低減しながら品質を推進できるようにします。使用中の多様なコンポーネントとフレームワーク間を常にサポートしながら、オープンソースソフトウェアを効果的かつ効率的に活用できる組織は、成功の可能性が高くなります。当社の調査では、オープンソースソフトウェアはより先進的な本番展開や、DevOpsおよびクラウドネイティブなど最新テクノロジーと方法論のより広範な展開のきっかけとなり得ることを示しています。セキュリティを強化するコミュニティおよび商業サポートの両方を利用することで、中堅組織はこれらのトレンドを取り入れ、デジタルトランスフォーメーションを達成し易い態勢がより整います。



顧客および IT チームからの需要は急増しており、それを満たすにはアプリケーションおよびインフラストラクチャをすべての環境で使用できるようにし、その信頼性を確保する必要があります。[Red Hatのフレキシブルなハイブリッドクラウドソリューション](#)は、安定性とセキュリティをスケールアウトする上で役立ちます。